

子どもの病気



子どもが病気になったとき、
心配ですね。

家でできることと病院のかかりかたに
ついて学びましょう。



みらいJr.の活動の様子

病院のかかり方



- かかりつけの病院を決めておきましょう。
- いつもと違うなと思ったとき、病院があいている時間につれていく。
- 今すぐ病院に行くかどうか迷ったら → **愛知県小児救急電話相談**へ。

#8000 または **052-962-9900**

- 救急車をよぶ。→ **おちついて 119**
- 住所・症状・年齢・電話している人の名前と連絡先を伝える。
- 日曜、祝日、年末、年始は **休日急病診療所(刈谷休日急病診療所)** へ。
刈谷市一色町3-5-1 (☎ 0566-24-1111)

病院で伝えてほしいこと

- いちばん気になることは？
- いちばん気になることは、いつから？
- せきやけいれん、ひふの状態は、スマートフォンで画像や動画でとって、医師にみせる。
- 薬や食べもののアレルギーを伝える。



お医者さんがよく使う日本語

- どうされましたか。
- 熱をはかりましょう
- 症状はいつからですか。
- (子どもの) ごきげんはよいですか。
- お薬は飲みましたか。
- どんな薬ですか。
- アレルギーはありますか。
- 様子をみましょう。
- お大事にしてください。

症状の表現例

- ねつがあります。
- おなかがいたいです。
- きもちがわるいです。
- げりをしています。
- のどがいたいです。

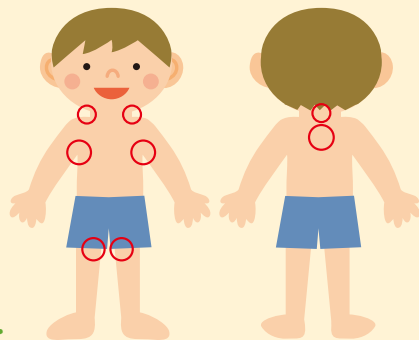


子どもが病気になった時、家でできること

熱が高いとき

- 水分を少しずつ飲ませる。
- 冷やす。
- 何回も着替えをする。

冷やすところ



けいれんやふるえがあるとき

- 顔をよこにむけて、服をゆるめる。
- 体をゆすらない、たたかない。
- 口の中に指をいれない。



げり 下痢・吐くとき

- 下痢の原因はさまざま。
下痢を止める薬は飲まない。
- 吐くときや下痢がおちついたら、
水分を少しずつ飲ませる。
- 家族みんな、手洗いとうがいをしっかりする。



頭をうったとき

- 傷があるときは、傷の手当てをする
- はれているところを冷やす。
- 元気でも、2~3日は様子を見る。

こんなときは、すぐ病院へつれていきましょう

熱が高い(38°以上)

泣いたり笑ったりしない・表情がなく元気がない・一日中うとうとと寝ている・水分を飲まずおしっこも少ない・顔色が悪く息が苦しそう

※生まれてから6か月までの赤ちゃんの熱が高いときはすぐ病院へつれていく。



けいれん・ふるえ

何度もくりかえして、けいれんがおきる・生まれて初めてのけいれん

※生まれてから6か月までの赤ちゃんがけいれんをおこしたときはすぐ病院へつれていく。



けいれんが止まっても、意識がもどらないときは、救急車をよぶ。



下痢・吐くとき

元気がなく、うとうとしている・おしっこが少なく、くちびるや口の中が乾いている・うんちが水のように何回も出る・うんちに血がまじる

※生まれてから6か月までの赤ちゃんがけいれんをおこしたときはすぐ病院へつれていく。



あたま 頭をうった

何度も吐き元気がない・打ったところがへこんでいる・大きなたんこぶができた